

2018 年度

自己評価報告書及び
学校関係者評価報告書

2020年3月26日(金)

専修学校パシフィックテクノカレッジ学院

2018年度

自己評価報告書及び 学校関係者評価報告書

開催日2020年3月26日(金)15時30分～

出席	辻野 宙直(学院長)	学校関係者
出席	大城 勝(教務課長)	学校関係者
出席	新垣 務(総務課長補佐)	学校関係者
欠席	豊田 和男(トライエア株式会社)	企業等委員
出席	福富 建仁(株式会社トマス技術研究所)	企業等委員
出席	金城 透(沖縄県整備振興会)	企業等委員
欠席	上江洲 博(那覇電気工事業協同組合)	企業等委員
欠席	小谷 良太郎	卒業生
欠席	田原 美枝子	PTA

専修学校パシフィックテクノカレッジ学院

1

教育理念・目的・育成人材像

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・教育理念などは定められており、職員、学生、保護者に対し様々な方法で周知徹底が試みられている。さらに外部に対してもホームページなどで適切に公表していると考えられる。 ・育成人材像については、教育理念にも掲げており学校一丸となって育成に取り組んでいる。
課題・改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、シラバス、実務経験のある教員、財務諸表など公開しており今後はさらに情報数が増える予定。 ・情報公開ページが探しにくくなっているため、今後HP全体のリニューアルも含め検討していく予定
学校関係者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化など経営を取り巻く環境は厳しさを増している。その中でこの評価は立派だと思う。（福富委員） ・他専門学校と授業料を比較した事はあるのか（金城委員）⇒比較してみたところ、工業系としては低くされている。（学院長） ・工業系に興味を持ってもらうには、小学生のころに触れ合うきっかけを与えればよいと思う。（金城委員） ・低学年のうちに興味を持ってもらえれば、将来の進路の一つとして認識してもらえるのではないかと（福富委員） ・企業側としても夢を持たせるような取り組みを始めている。（福富委員）

1-1	教育理念・目的・育成人材像（以下「教育理念等」）は、定められていますか	A
-----	-------------------------------------	---

1-2	社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか	A
-----	------------------------------	---

2

学校運営

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・教育理念に沿った教育方針が定められており、職員室にも掲示を行っている。また、HPにも掲載し外部に対しての周知も行われている。 ・給与制度・就業規則等の規定は整備されており、職員であれば何時でも閲覧できるようにしている。 ・学校運営は寄附行為に基づき適切に行われており、重要項目については理事会・評議員会にて決定している。 ・月1回全体会議を開催し、情報の共有を図っている。 ・校務分掌に基づき組織的な運営がなされている。
課題・改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の業務の効率化についてはまずは整理整頓から行わなければならないレベルであるが改善が見られない。
学校関係者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・5Sの導入は、コンサルタントなど外部から招致した方が改善が進むと思う。1度入ってもらいあとはリーダーを擁立し進めるほうが良いと思う。（福富委員） ・県内企業へコンサルタントの依頼を行うのも良いのではないかと。（福富委員） ・他項目については特に問題なし。（福富委員、金城委員）

2-1	運営方針は教育理念等に沿ったものになっていますか	B
-----	--------------------------	---

2-2	事業計画を作成し、執行していますか	A
-----	-------------------	---

2-3	組織運営は適切に行われていますか	A
-----	------------------	---

2-4	人事・給与に関する制度を確立していますか	A
-----	----------------------	---

2-5	業務の効率化を図っていますか	A
-----	----------------	---

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指導能力向上に向けた研修については、全学科へ受講を推奨している。 ・カリキュラム、シラバス、成績評価基準なども明文化しHPで公開している。 ・定期的に理事長、学院長による授業参観が行われており、必要に応じ教員へのフォローを行う。 ・カリキュラムは業界ニーズを踏まえた目指すべき人材育成像に従い、既定の就業年限に対応した教育目標到達レベルや学習時間で作成されている。また、到達レベルを把握するために「総合力テスト」を実施している。
課題・改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス、成績評価基準についても、HPで公開されている。 ・保護者アンケートの要望から、溶接講習の見学を初めて実施したが、今後は公立校の様な授業参観実施を検討する必要があると考える。
学校関係者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の立場からすると、授業参観の実施は評価できる。（福富委員、金城委員） ・整備振興会で行う研修等は会員向けがほとんどになっているが、一部講習については会員外でも受講できる。（金城委員） ・他項目については特に問題なし。（福富委員、金城委員）

3-1	教育理念、育成人材像に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されていますか	A
3-2	教育課程（カリキュラム）は、明文化されていますか	A
3-3	キャリア教育・職業教育（以下「キャリア教育等」）を実施していますか	A
3-4	授業改善のための取組みが行われていますか	A
3-5	成績評価・単位認定、進級・卒業判定（以下「成績評価等」）の基準は明確になっていますか	A
3-6	成績評価等を適正に行っていますか	A
3-7	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	A
3-8	資格・免許取得のための指導体制がありますか	A
3-9	資格・要件を備えた教員を確保していますか	A
3-10	教員の能力向上に向けた取組みを行っていますか	A
3-11	地域と協力、連携した教育を行っていますか	A
3-12	地域の公共機関と連携した教育を行っていますか	A

4

学習成果

現状	<ul style="list-style-type: none"> 各学科で資格取得率を目標に挙げ、放課後講習会などで達成に向け一丸となって取り組んでいる。 学内企業説明会を積極的に受け入れることで、学生の就職に対する意識を高めている。 就職に関しても担任と就職担当で連携し学生をサポートした結果、良好な就職率となっている。
課題・改善策	<ul style="list-style-type: none"> 現状に甘んじることなく、即戦力を備えた学生の育成が今後の課題。 求人応募書類提出期限に対する意識が薄い。(サポートしなければ期限内提出が出来ない学生もいる) 地域貢献の一環としてさらに県内企業への就職を強くサポートする仕組みの確立
学校関係者評価	<ul style="list-style-type: none"> 就職率の高さは評価できる。(福富委員) ⇒ 外部的な要因もあるのではないかと考えている。(司会) 新型コロナウイルスの関係で整備工場の閉鎖などが出来ている。今後、学生の就職活動に影響が出てくる可能性が高い(金城委員) 企業では従業員の解雇も出てきている。工業系専門学校の強みを活かして学生の育成に努めてください(福富委員)

4-1	資格・免許取得率の向上が図られていますか	A
4-2	就職率の向上が図られていますか	A
4-3	沖縄県内関連企業への就職が図られていますか	A

5

学習支援

現状	<ul style="list-style-type: none"> 中途退学者の低減、出席不良者への指導、就職など進路学生生活への組織的な支援においては適切に運営されているものとする。 卒業生の就職定着率を把握する調査を継続して実施している。 月1回の教務会議、週1回の担任会議及び経営会議でのサポートを実施する事で情報の共有、指導での連携が図られている。 教育訓練給付制度など公的な経済支援体制を整えた。
課題・改善策	<ul style="list-style-type: none"> 今後は定着率向上に向けた取り組みの強化が必要と考える 卒業生については調査のみでなく、サポート体制(再就職、キャリアアップなど)の整備が必要と考える。 いじめに対しては学生アンケートでの情報収集を行っているが、早期に発見する仕組みが不十分。 社会的なニーズを踏まえた教育環境の整備が必要と考える。
学校関係者評価	<ul style="list-style-type: none"> 定着率の調査を継続しているのは評価できる。今後も継続してください。(福富委員) 他項目については、特に問題なし(福富委員、金城委員)

5-1	退学率の低減策が図られていますか	A
5-2	就職等進路に対する支援体制は整備されていますか	A
5-3	就職等進路に関する教育・指導を行っていますか	A
5-4	学生相談に関する体制は整備されていますか	A
5-5	いじめ等の防止・対応のための体制は整備されていますか	B
5-6	学生に対する経済的な支援体制は整備されていますか	A
5-7	学生の健康を担う組織体制はありますか	A
5-8	生活環境支援体制を整備していますか	A
5-9	保護者・保証人(以下「保護者等」との連携を図っていますか	A
5-10	卒業生の動向を把握していますか	A
5-11	卒業生への支援体制を整備していますか	B
5-12	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備していますか	B

6

教育環境

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車整備科は養成施設の基準を満たすものであり、他学科も教育上十分な施設設備を備えている。 ・企業研修を教育課程へ取り込み、その評価を行う事で学生の意欲向上を図っている。 ・年2回防災訓練を実施し、学生及び職員の防災意識向上に努めている。
課題・改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・養成施設の基準を満たすための教材等の整備は適時進めているが、学生が求める設備との差を埋める取組が必要と考える。 ・インターンシップは全学科実施されているが、その評価方法の統一が課題であるとする。 ・施設、設備の耐震化については今後の重要課題となる。
学校関係者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・当社もインターンシップの受け入れは行っているが、評価については企業側と学校側の両方で行っている。(福富委員) ・インターンシップはミスマッチの防止にもつながるものなので、ぜひ継続して行ってほしい(福富委員)

6-1	教育上、必要、かつ、十分な種類・数の施設・設備が整備されていますか	A
6-2	校外の実習、インターンシップ（以下「校外実習等」）について、十分な教育体制を整備していますか	A
6-3	防災・安全管理に関する体制を整備していますか	A
6-4	防災訓練等を実施していますか	A

7

学生募集と受入れ

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・募集活動では高等学校等を適時訪問しており、進路担当教諭に対し情報提供の取組も行われポスター等での周知も行われており適正と思われる。 ・授業料などは募集要項での明示や、オープンスクール等で直接説明する事により適切に行われている。
課題・改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・学生数が落ち込んでおり、今後は留学生受け入れの本格的な検討に入る予定 ・自動車整備科の学生募集に関しては今後取り組みを強化する必要があると考える。
学校関係者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生受け入れについては、ぜひ今後進めてほしい。会社で受け入れた場合でも非常に真面目で礼儀正しい(福富委員) ・他学科もそうだが、特に自動車整備科は資格合格率の高さを学生募集につなげたい。(学院長) ・留学生受け入れ態勢はどのように考えているのか(金城委員)⇒現在詳細については検討中。(学院長) ・経営方針としては、留学生受け入れ検討については高く評価できる。(福富委員)

7-1	学生募集活動を積極的、かつ、効果的に行っていますか	A
7-2	授業料等納付金の取扱いは適切に行われていますか	A

8

財務

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・財務情報は毎年公開され、職員がいつでも閲覧できるように整備しており適切であると思われる。 ・予算執行もチェック体制を整える事で、適切に執行されていると思われる。 ・財務情報については、HP上での公開も行われている。 ・出願者数は職員に適時公開し、各科の定員充足に向け一丸となって取り組んでいる。 ・退学者数の推移も各科ごとに毎年度まとめ、その反省を次年度に生かす工夫がなされている
課題・改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・財務情報は職員がいつでも閲覧できるように整備されているが、一部職員のみ閲覧にとどまっている。
学校関係者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・公開義務で開示しにくい学校もある中、優秀だと感じる。(福富委員) ・財務基盤について職員の評価が高いのは良いと思う。(福富委員) ・他項目については、特に問題なし。(福富委員、金城委員)

8-1	学院の収支、財政基盤は安定していますか	A
8-2	予算は計画に従って適切に執行されていますか、またそれを確認していますか	A
8-3	会計監査、財務情報公開が行われていますか	A

9

法令等の遵守

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営及び施設管理では法令にのっとり適切に行われており概ね良好と思われる。 ・監督官庁への報告などは担当者により適切に行われている。 ・学生の個人情報についても諸規定を設け、適切に管理されている。
課題・改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントの防止についての取組みを強化する事が今後の課題と考える。（外部研修など） ・自己評価及び学校関係者の評価について周知を図る必要がある。
学校関係者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントについては、非常にデリケートな問題。企業側でも頭を痛ませている。（福富委員） ・他項目については特に問題なし（福富委員、金城委員）

9-1	専修学校設置基準・各種学校規程及び関係法令の遵守と、適正な運営がなされていますか	A
9-2	個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っていますか	A
9-3	自己評価を実施し、その結果を公表していますか	B